

平成30年

11/6

13:00~17:30

(開場 12:15 開演 13:00)

海上技術安全研究所
講堂にて(収容人数 230名)

事前登録制
参加費
無料

第18回 海上技術安全研究所講演会

GHG 削減戦略と次世代燃料実用化に向けた技術開発
～ 2050 年国際海運 GHG 排出量の半減を目指して～

PROGRAM

■ 第1部 特別講演

- 13:00 -13:05 主催者挨拶 海上技術安全研究所長 宇都 正太郎
13:05 -13:15 「GHG削減に向けた海事局の取り組み」
国土交通省 海事局長 水嶋 智氏
13:15 -13:45 “Maritime Forecast to 2050 based on Energy Transition Outlook”
DNV GL Maritime Japan - Deputy Country Manager 三浦 佳範氏
13:45 -14:15 「水素社会に向けた燃料電池システムの船舶への応用の可能性」
東芝燃料電池システム株式会社取締役兼技師長 松田 昌平氏
14:15 -14:20 挨拶 海上・港湾・航空技術研究所理事長 大和 裕幸
14:20 -14:30 休憩

■ 第2部 施設見学

- 14:30 -15:40 施設公開
実海域再現水槽、操船リスクシミュレータ、DPシミュレータ、エンジン・スクラバー、AUV、風洞

■ 第3部 研究講演

- 15:50 -16:00 「海技研が取り組む GHG 削減のビジョン」
研究統括監 谷澤 克治
16:00 -16:30 「水素燃料電池船の実用開発に向けた取り組み」
環境・動力系系長 平田 宏一
16:30 -17:00 「実海域実船性能評価の構築-OCTARVIA PROJECT-」
流体設計系系長 辻本 勝
17:00 -17:30 「GHG 削減と国際物流の動向」
知識データ・システム系 上席研究員 小坂浩之
17:30 技術交流会 (所内食堂・会費制)

参加申込
はウラ面へ



参加申込 方法

第18回海上技術安全研究所講演会
2018.11.6

参加資格：業界以外の方、個人の方どなたでも聴講いただけます。

申込方法：事前に下記の2通りのどちらかからエントリーフォームにアクセスし、お申し込みください。

どちらか

1



スマホで右記 QR コードから



2

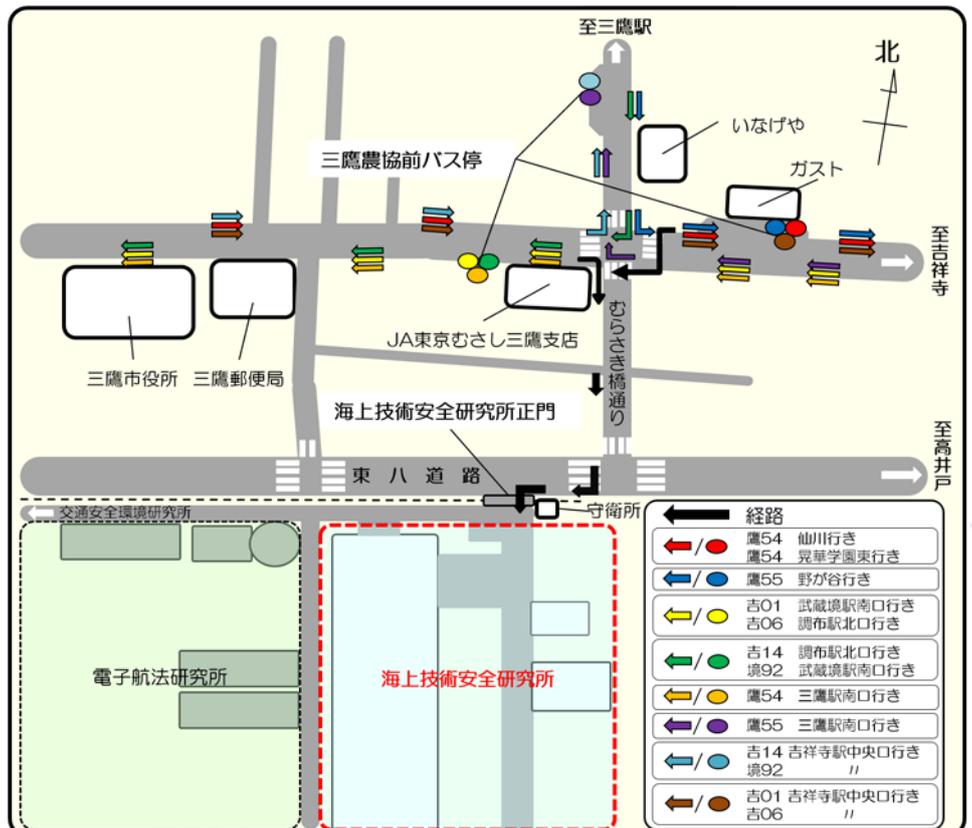
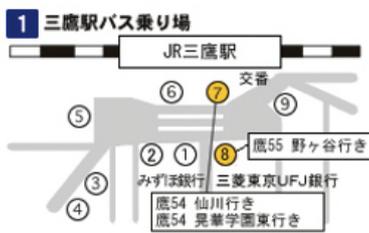


URL の直接入力にて

www.nmri.go.jp/contact_us/nmri_form.html

◆交通案内◆

JR中央線三鷹駅南口より小田急バス仙川行き又は晃華学園東行きで三鷹農協前下車。
あるいは、吉祥寺駅公園口より小田急バス調布駅北口行き又は武蔵境駅南口行きで三鷹農協前下車。三鷹農協前バス停から海上技術安全研究所正門までの経路は以下のとおり。



国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
海上技術安全研究所
National Maritime Research Institute

お問い合わせ：企画部広報係

☎ 0422-41-3005 ☎ 0422-41-3258
〒181-0004 東京都三鷹市新川 6-38-1
🌐 www.nmri.go.jp ✉ info2@nmri.go.jp